



TOKYO DOME Press Information

2014年2月4日

報道関係各位

東京ドーム人工芝を全面リニューアル

株式会社東京ドーム

株式会社東京ドーム（本社：東京都文京区、代表取締役社長：久代信次）は、2014年プロ野球シーズンに向けて、東京ドーム人工芝を全面リニューアルします。

現在、東京ドームで使用している人工芝は、耐久性・クッション性・衝撃吸収性に優れた「フィールドターフ改良型」で、2007年3月に張り替えて以来、7年が経過しました。今回導入する人工芝はその進化型となります。

1988年3月17日にオープンした日本初全天候型多目的スタジアム「東京ドーム」も、昨年3月に開場25周年という節目を迎えました。当社は選手、お客様の双方に安全で快適な環境を提供することを使命とし、今後も施設改善に努めることで多くの方々に満足していただけることを目指してまいります。

記

- 商品名： フィールドターフHD（進化型）
メーカー： フィールドターフ・ターケット社（カナダ）
施 工： 奥アンツーカ株式会社
- 敷設箇所： グラウンド全面（約13,000㎡）
- 総投資額： 約3億円
- 工事期間： 2014年3月7日（金）～18日（火）
- 使用開始日： 2014年3月21日（金・祝） 巨人対横浜DeNA戦（オープン戦）
- 特長： 天然芝に近いクッション性・衝撃吸収性により選手の身体への負担を軽減しながら同時に耐久性・復元性に優れ、良質な状態を長く保つことができます。また、芝のパーツを縫合しフィールド全体を一体的に施工することで、ズレ・よれ・溝・不陸を減少させ、プレー時の安全性を向上させます。

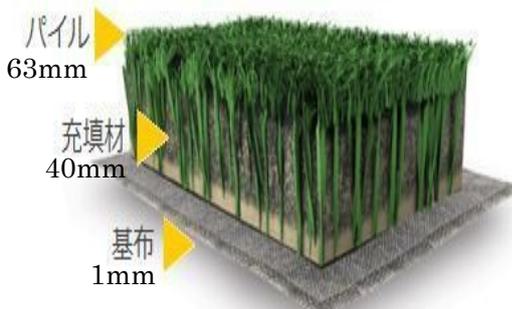
以 上

報道関係の方からのお問い合わせ先

（株）東京ドーム 広報IR室 関・村上・上江（カミエ）
〒112-8575 東京都文京区後楽1-3-61 TEL.03-3817-6029 / FAX.03-3817-6022
dome-koho@gms.tokyo-dome.co.jp / <http://www.tokyo-dome.jp/>

<参考>

■フィールドターフ HD（進化型）概要



フィールドターフ	2002 年	2007 年	2014 年
	初代	改良型	進化型
パイル長	63mm		
パイル素材	ポリエチレン・ポリプロピレン混合		ポリエチレン
パイル形状	スプリットヤーン		
パイル厚	80 ミクロン	100 ミクロン	130 ミクロン
パイルカラー	ライトグリーン ※セーフティーゾーンはレンガ色		
充填材	珪砂、冷凍粉碎ラバーチップの積層構造（国際特許）		
改良点		耐久性	耐久性・復元力

■フィールドターフ HD（進化型）海外採用事例

- ・フォード・フィールド（デトロイト・ライオンズ）
- ・キャンプ・ランダル・スタジアム（ウィスコンシン大学）
- ・メモリアル・スタジアム（ネブラスカ大学） ほか

※国内では初、海外においても同規模のスタジアムとしては初めての採用となります。

■東京ドーム人工芝導入実績

- ・1988 年（開業時） 巻き取り式
- ・1992 年 巻き取り式（アンダーパッド改良）
- ・1997 年 巻き取り式（アンダーパッド・ジョイント改良）
- ・2002 年 フィールドターフ導入 ※FIFA 認定
- ・2007 年 フィールドターフ改良型
- ・2014 年 フィールドターフ進化型